

第二次世界大戦および太平洋戦争前後の日本の主な出来事

1931年(昭和6年) 9月満州事変始まる。

- '32年 3月関東軍が「満州国」を建国。
5・15事件(海軍将校らが犬養毅種相らを殺害)
- '33年 3月満州国を認めない国際連盟から脱退を通告。
- '36年 2・26事件(青年将校らがクーデター。斎藤実、高橋是清らを殺害し永田町占拠)
- '37年 7月日中戦争が勃発、12月日本軍が南京占領。
- '38年 4月国家総動員法公布。
- '39年 5月ノモハン事件で日ソが交戦。
9月ドイツのポーランド侵攻に対し英仏が宣戦し第2次世界大戦勃発。
- '40年 9月日独伊三国同盟調印
- '41年 4月日ソ中立条約調印
7月日本軍仏領インドシナ南部に進駐、米国対日石油輸出を全面禁止。
11月米国がハルノート(中国からの撤退などを求める交渉案)を日本に提示。
12月日本軍ハワイ真珠湾奇襲攻撃により米英などの連合軍との太平洋戦争開始。
- '42年 2月米国内でルーズベルトが大統領令を発令し、計12万人以上の日系人が強制収容。
3月東京に初の空襲警報。 6月ミッドウェー海戦で日本は4空母を失い戦局が転機。
- '43年 9月イタリアが無条件降伏。 11月大東亜会議開催。
- '44年 7月サイパンで守備隊3万人が全滅。 10月神風特攻隊が初めて米艦に突撃。
- '45年 3月東京大空襲
4月米軍が沖縄本島に上陸し3か月に渡り抗戦。
5月ドイツが無条件降伏。
7月米英中が日本に無条件降伏を求めるポツダム宣言。
8月6日米国が広島に原爆投下。
8月8日ソ連が対日参戦。
8月9日米国が長崎に原爆投下。
8月14日ポツダム宣言受諾を決定。
8月15日昭和天皇が終戦(敗戦)をラジオで国民に発表(玉音放送)。
8月30日マッカーサー連合軍最高司令官が占領統治のため厚木に到着。
9月2日米艦ミズーリ号で降伏文書に調印。